

■施肥の状況

令和8年5月15日（金）、本圃場において、下水汚泥肥料および化学肥料を施用した後、黒マルチによる被覆作業を実施しました。

写真1 黒マルチ被覆前の圃場



写真2 黒マルチ被覆作業の様子



写真3 黒マルチ被覆作業の様子



写真4 黒マルチ被覆後の圃場



当日は青空の下、でサツマイモ栽培に向けた準備作業に取り組みました。今年度のリーダーとなる小学5年生が一致団結し、地元農家の指導のもと、あらかじめ整備された畝に手作業で丁寧に黒マルチを被覆しました。なお、本取組では黒マルチ被覆による栽培に加え、一部区間で露地栽培も実施しており、その様子については随時紹介していきます。

■定植の状況

令和8年5月20日（水）、サツマイモ（品種：紅はるか）の定植を行いました。

写真5 定植時の様子（1）



写真6 定植時の様子（2）



写真7 露地栽培区における定植の様子



写真8 定植後の圃場



当日は全校生徒で作業に取り組み、地元農家の指導のもと、生徒一人ひとりが丁寧に苗を植え付けました。また、昨年度に記事体験した上級生が低学年の児童に植え方を教える場面も見られ、学びの継承が図られていました。

今年度は、苗がしっかり根付き、いもが育つよう、斜めに植え付ける方法（斜植）を採用しています。なお、黒マルチ被覆栽培に加え、一部区間では露地栽培も実施しており、両者の生育の違いについても今後紹介していく予定です。

今後は、生育状況を観察しながら、収穫に向けて順調に生育することを期待しています。

■生育状況

令和8年6月5日（金）、定植後7日目の圃場の様子

写真9 定植後の圃場の様子



写真10 黒マルチ栽培区の苗の様子（1）



写真11 黒マルチ栽培区の苗の様子（2）



写真12 黒マルチ栽培区の苗の様子（3）



写真13 露地栽培区の苗の様子（1）



写真14 露地栽培区の苗の様子（2）



定植後7日目を迎え、サツマイモの苗は順調に根付き、高さ18cm程度、幅20cm程度に成長しています。現時点の生育状況については、黒マルチ栽培区と露地栽培区のいずれにおいても同程度の大きさが確認されており、両区の間で大きな差は見られませんでした。